



二村たか子からのお知らせ まちの声

赤坂字紅里 2 6 電話 & FAX : 8 7 - 4 4 5 3

E-mail: aai96240@pop06.odn.ne.jp

ご意見をお寄せ下さい。町政に関する事など、皆さんの声も掲載したく思います。

平成17年の決算を認定しました

夢のよう！！音羽に子どもが増えました。

長沢小学校の増改築に沢山のお金

〔1億5600万円〕を使いましたが、子どもたちが

楽しく学校生活が送れるといいですね

(シックスクールへの安全対策は万全との事)



さて音羽の財政状況は？

町民1人あたりの資産額 171.4万円

町民1人あたりの借金 42.1万円(昨年度より3.7万円増)

財政力指数 0.89 (0.87 16年度)・・・1に近いほど良い〔3町では音羽が一番良い〕

経常収支比率 85.6% (85.6% 16年度)・・・100に近いほど悪

公債費比率 13.3% (14.6% 16年度)・・・15%以上は悪い

貯金残高 約 8億 円

借金残高 約 34.5億 円(一般会計のみ)

決算審査特別委員会で質問したこと

Q 固定資産税の評価もれはないか、どのように調査しているか？

A 航空写真でチェックしているからもれはないはず。

Q 財産として株式を持っているが、安全を旨とする行政で問題ではないか？

A ヒミカには出資してるし、問題はないと考える。

Q 小学校費で多額のお金を残してる。常々言っている子供の安全のためのCAPの活動を実施しようとは考えなかったか？

A 18年に現職教育でと考えている。

Q 子供の健康診断の結果への検討は？

A 該当する個々の生徒に対応した。

Q 男女共同参画のアンケートをしている、結果をどのように利用するのか？

A 21項目調査して、町職員の意識の高いことがわかった。

二村たか子の一般質問



質問1

音羽の子どものアレルギー性疾患が、県平均の約2倍、どんな対応策をとっているか？学校内での化学物質汚染への対応はできているか？家庭での子どもを取り巻く環境、(防虫剤、消臭剤、抗菌剤など)への配慮をするよう啓発する必要があるのでは

答え 教育長

調査結果が届いていないからなんともいえないが、考えられるのは、音羽では家庭に連絡して丁寧な調査をしており、よそより大きい数字が出た結果ではないかと思う。数字が出たことは事実なので養護教諭を中心に状況調査をし検討したい。

校舎内の有害化学物質への対応は、チェックしている。

平成15年に空気検査をし、いずれも基準値内であった。

家庭への対応は、乳幼児健診や保健師便りで行っている。市販されている物だから、個々人のことと思うが自己管理できるような情報提供はしていく。

質問2

保育園統合問題の計画は、次世代育成支援計画のアンケート結果

1. 保育所の負担軽減

2. 子ども連れでも出かけられ、楽しめる場所がほしいというのが6割以上であった。この要望にこたえるためにも、統合して経費負担を下げたり、子育て支援センターの設置が必要では。

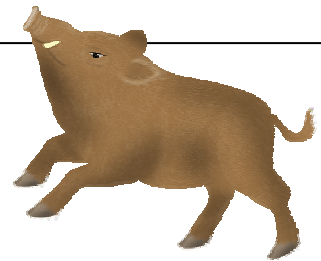


答え 町長

統合を検討したが、国の補助がなくなり、財源を考えると無理。子育て支援センターは保育園の建替時と考える。保育園入園前の子どもや保護者の交流の場所として、中央児童館で午前中に行っているサークル活動への支援は続けいきたい。

質問3

猿、鹿、猪などの有害鳥獣への対応は、住民と行政が協働すべきでは。6年前ごろは一部の問題だったが、今では赤坂小学校の校庭を鹿が走り、サルが名鉄の線路まで餌場を広げている。今までのやり方では成果が思うように出なかったわけだから、行政が主導して住民の多くの参加を得た取り組みが必要とおもうがどうか



答え 町長

全町的な問題であり、今後担当課を通じた行政主導で地域の方や関係者で協議の場をつくっていき、対策を考えたい。

政務調査費を使って鳥取自立塾参加

音羽でできることは提案していく！

国内の先進的自治体のリーダー9人の講演と
パネルディスカッションを聴き、分科会では北海

道恵庭市（人口6万人の小さな市）の市長の自立に向けた行政運営を聴く。



恵庭市長・中島興世さん 花いっぱい町、子供の未来を豊かにする町

市民参加型の花壇づくりから始まり市民の参加が増え、町の活性化や市民生活の安定化が図られてきた。

- 1、子供の未来に重点をおく施策・・・人口増をもたらした。（札幌市からの人口流入）
- 2、地域資源を生かした施策・・・花いっぱいの町が観光客を呼び、人口増にもつながる

千葉県我孫子市長・福嶋浩彦さん 提案型公共サービス民営化制度

これからの公共サービスは行政と、民間、NPO、ボランティアが連携して作っていくことが大切。今でも行政は官が支配するという意識が根強く、ボランティアでも、行政ができないからやってあげているという考え方があるが、ここをかえて、市民ができないことを行政がやる。・・・住民の側から市役所より自分たちのほうがうまくやれるという提案をしてもらう制度作りをした。

地域交流センター所長・吉野 立さん 町なおしフォーラムで暮らしやすい町を

- 1、介護や福祉サービスの現場には営業という概念がない。地域の企業として、働く人が生活できる給料の確保を考える。
- 2、地域に実際にある資源を生かす手立てを考えることが大切

合併はどうなってるの？

豊川市と宝飯郡が一つになるのがベストと思う。

音羽町・御津町で合併決議が出て、残る小坂井町が9月末という期限（県が結論を出して欲しいとした日）を越えてはいますが、ただ今 論戦中です。

10月の臨時議会で方向が決まれば、19年から20年の間で決着がみられる予定です。

〈思いを実行にうつせば、何でも出来る。〉

-----自分の力を信じよう-----

2年前に小屋掛けを復活させて、音羽町の文化財を残そうと云いはじめて、仲間が広がり、労力を結集しました。10月7日には新聞・テレビでも取り上げてくれました。知事も見に来て下さったように、大成功でした。

合併懇話会で意見集約ができ、皆さんの思いが一つになりことで、音羽町が3町に先駆けて、合併の決議を出すことが出来ました。

「小屋掛けを復活させる会」快挙！ 2年越しの計画が実現 45年振り 竹の芝居小屋(観客席)復活



赤坂の舞台での歌舞伎公演を小屋掛けで作った観客席で観た。

二村 良子の議員活動と自己研鑽

- | | |
|---------------------------------------|--------------------------------------|
| 7月 2日 講演会・パート労働者の働く権利を求めて | 8月 7日 後援会 |
| 7月 3日 女性議会ネット運営委員会・後援会 | 8月 8日 豊川市民病院のあり方勉強会
(病院事務長経験者による) |
| 7月 4日 広報視察を受ける・精華町 | 8月11日 豊川にじの会・活字での自己表現、読書会 |
| 7月 5日 広報編集委員会 | 8月18日 田原市・保育園統合の調査 |
| 7月 6日 名古屋地方裁判所・宝くじ関連の傍聴1102法廷 | 8月21日 議員勉強会・NPO穂の国ネット会議 |
| 7月 7日 アダプトプログラム会議(参加者の意見交換会) | 8月22日 県庁合併支援室訪問・県の合併への取り組みは |
| 7月 9日 小屋掛けの柱立て | 8月27日 竹きり作業 |
| 7月10日 議員勉強会 | 9月 6日 議会 |
| 7月12日 広報編集委員会 | 9月 7日 一般質問 |
| 7月15日 ええじゃないか祭りの見物 | 9月 8日 豊川にじの会、第三の波読書会 |
| 7月19日 議員全員協議会・国民健康保険の説明 | 9月10日 敬老会・NPO穂の国ネットのボランティア活動 |
| 7月21日 少子化と男女共同参画の講演会へ内閣府の
小沢さん | 9月12日 産業建設委員会、下水道、水道会計決算審査 |
| 7月22日 みらいの会・男女共同参画の指導者養成講座 | 9月14日 決算特別委員会 17年度決算審査 |
| 7月23日 女性議会ネット・環境ホルモンと生活・講座 | 9月15日 東三河事務所、観光街づくりワークショップ2回目 |
| 7月24日 議員勉強会 | 9月16日 中学校体育大会、八幡社小屋掛け作業 |
| 7月26日 臨時議会 | 9月17日 八幡社小屋掛け作業 |
| 7月29日 みらいの会・22日の連続講座 | 9月18日 豊川市男女共同参画後援会・香山リカ講演会 |
| 7月30日 防災訓練 | 9月20日 議会最終日・広報編集委員会 |
| 7月31日 小屋掛けの模型出来上り、技科大の
助教授より説明を受ける | |
| 8月4～5日 鳥取自立塾参加・先進自治体のリーダー達の
講演、 | |



後援会ご入会の案内

「二村良子を囲む会」の会合を月1回実施お互いの情報交換や
町政への夢、町づくりなど 話題は多岐にわたります。